



2018年(平成30年)10月15日

報道関係者各位

株式会社オリコム代表取締役社長大塚尚司

ー国際交流基金 日本文化・芸術の祭典 ジャポニスム2018:響きあう魂ー

<地方の魅力・祭りと文化>

独立行政法人国際交流基金からの委託事業として

パリで日本各地の7つの祭りと15の文化企画を企画運営します

株式会社オリコム(本社:東京都港区、代表取締役社長:大塚尚司、資本金 1 億 6,500 万円)は、独立行政法人国際交流基金 (東京都新宿区、理事長:安藤裕康)が事業を担い、フランス・パリで 2018 年 7 月から開催している、日本文化・芸術の祭典〈ジャポニスム 2018:響きあう魂〉において、メインコンテンツである

<地方の魅力 - 祭りと文化>~日本各地の7つの祭りと15の文化企画を、2018年10月17日 (水)~27日(土)の11日間にわたり委託事業として企画運営します。

日本各地の祭りや文化をここまで一度に体感することの出来るイベントは日本でも中々無く、 非常に注目すべき内容となっております。

□<ジャポニスム 2018:響きあう魂>とは

日仏友好 160 周年の今年、両国政府間合意に基づき、芸術の都フランス・パリを中心に、7 月より開催中の大規模な日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム 2018:響きあう魂」。

パリ内外 100 近くの会場を舞台に、約 8 か月間にわたり、美術展、舞台公演、映画、その他食や工芸等の日本人の日常生活に密着した文化まで、様々な日本の芸術と文化を、古典から現代に至るまで幅広く紹介する祭典です。会期を通じ、70 以上の公式企画を実施していきます。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を前に、日本文化の多様な魅力をパリに、またパリを通して世界に向けて伝えていくものです。

· 会期 : 2018 年 7 月~2019 年 2 月

·事務局 : 独立行政法人国際交流基金

・公式ウェブサイト: https://japonismes.org/



□<地方の魅力ー祭りと文化>とは

日仏友好 160 周年にあたる今年 7 月から、パリを中心にフランスにて開催中の日本文化・芸術の祭典、〈ジャポニスム 2018:響きあう魂〉。その 70 以上ものコンテンツの中で目玉の一つとなるのが、この〈地方の魅力一祭りと文化〉です。

10月17日(水)~27日(土)の11日間にわたり開催される当イベントでは、公募で選定された12の自治体と国際交流基金 ジャポニスム事務局が、日本各地で大切に守り伝えられてきた民俗芸能や、それぞれの土地で長く親しまれてきた生活文化をご紹介していきます。

エッフェル塔に程近いパリ日本文化会館では、民俗芸能公演、伝統工芸ワークショップ、展示、 講演等を集中的に行い、日本においてどの様に彩り豊かな地方文化が育まれているか、人々はそれ らをいかに守り、活用し、継承していこうとしているのかを伝えます。

また、期間中の週末を含む 20 日~22 日には、パリ市民憩いの場所、「アクリマタシオン庭園」で各地の祭りや踊りを披露していきます。なお、関連事業として庭園内では日本の味を提供する屋台、各地の観光ブースの設置も致します。

· 会期: 2018年10月17日(水)~27日(土)

・場所: ≪祭り≫ アクリマタシオン庭園 (10/20(土)、21(日)、22(月))

≪地方文化企画≫ パリ日本文化会館

· 主催: 国際交流基金

市川市、岩手県、木曽町、岐阜県、高知県、

五所川原市、徳島県、鳥取県、奈良県・奈良市、

新潟市、兵庫県、山梨県・甲府市(以上自治体は五十音順)

日本政府観光局(JNTO)、自治体国際化協会(CLAIR)

・公式ウェブサイト:http://matsuri.japonismes.org

